

2023年11月14日

各位

会社名:株式会社ワールドホールディングス
代表者名:代表取締役会長兼社長 伊井田 栄吉
(コード番号:2429 東証プライム)
問合せ先:広報IR室 室長 西原範朗
(電話:03-3433-6005)

株式会社ワールドインテックによる千葉県がんセンターとの 共同研究契約締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ワールドインテック(本社:福岡県福岡市、代表取締役:栗山 勝宏、以下「ワールドインテック」)が、千葉県がんセンター 藤里病院長と共同研究契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 共同研究の目的と背景

これまでの二次元細胞培養技術に代わり、がん創薬研究開発の新たなツールになり得るオルガノイド(三次元培養法)に関連した技術の開発と人財育成のための共同研究を目的とします。

近年、理化学分野の高度専門技術を有した人材の不足がメーカーの成長を鈍化させ、我が国の国際競争力を低下させるとして懸念されています。

科学技術の発展は日進月歩であり、競争と技術革新が絶え間なく続いていく中、産学官の垣根を越えた人材育成が急務となっています。

ワールドインテックは「人が生きるカタチ」を創造するという社会的使命の下、研究開発をはじめとする裾野の広い領域をカバーし、人が働き、成長する場を提供してまいりました。

とりわけ同社 R&D事業部は2002年の設立以来、高度な専門知識・技術を有する研究者を、医薬品・化学・素材など幅広い業種の企業や大学研究室、官民の研究機関に研究社員を派遣し、新薬や新製品の開発、ひいては日本のものづくりにおける研究開発の発展に貢献すると共に高度人材の育成に努めてまいりました。

「科学技術の向上に努め、社会の発展と人々の豊かな生活に貢献する」という理念の下、千葉県がんセンターとの共同研究を通じて高度専門技術を有した研究員を育成してまいります。

2. 締結概要

本共同研究においては、ワールドインテックR&D事業部が千葉県がんセンターへ共同研究員を配置し、研究実践を通じて、オルガノイド細胞培養技術(三次元細胞培養技術・動物由来組織・細胞の取扱い技術)を共同研究員が習得することを目指します。

また、習得により生まれる効果をワールドインテックの社内教育にも活かしてまいります。

自社研究社員の、最新の三次元細胞培養技術・動物組織・細胞の取扱いを含めたバイオ分野の技術と知識を向上させ、本共同研究を通じた高度専門知識の習得及び技術者教育に努めてまいります。



千葉県がんセンター

以上